巨摩山地における水収支解析について

「中央新幹線(東京都・名古屋市間)環境影響評価書【山梨県】平成26年8月」において実施する旨を記載していた、巨摩山地の水収支解析について結果をとりまとめましたので、お知らせ致します。

1. 対象地点

・巨摩山地のトンネルの工事及び同トンネルの存在に係る水資源への影響を適切に予測できる地点を選定し、解析を行いました。対象地点は表1(具体的場所は別紙図 1~3)をご参照ください。

2. 解析結果を踏まえた対応

- ・解析結果は表1に記載していますが、環境保全措置を全く講じない場合でも、概ね影響は軽微であるとの結果が出ています。一部の地点で流量が減少する可能性のある結果が出ているため、工事前に地質や地下水の状況を把握したうえで、覆エコンクリートや防水シートの設置を行い、また、必要に応じて地盤注入を実施するなど地質に応じた対策を行うことにより、影響を低減させます。
- ・事後調査の計画に際しては、今回の結果を踏まえ、水資源への影響を適切に把握できる地点として、南川及び農業用取水堰(大柳川)での測定を実施するとともに、地域の代表地点として小塗手小規模水道水源及び茂倉簡易水道水源の測定を実施します。また、他の地点についても、工事期間中の自主的なモニタリングとして、流量等の測定を実施していきます。

地点 番号	地点	現況の 想定流量 (m³/s)	工事期間中 の流量 (m³/s)	完成後の 流量 (m³/s)
01	畔沢川	0.108	0.104(▽5%)	0.104(▽5%)
02	南川	0.008	0.006(∇25%)	0.006(∇25%)
03	営農飲雑用水水源	0.013	0.013(∇0%)	0.013(∇0%)
04	白坂小規模水道水源	0.001	0.001(∇0%)	0.001(∇0%)
05	小塗手小規模水道水源	0.007	0.007(∇0%)	0.007(∇0%)
06	農業用取水堰(大柳川)	0.880	0.751(▽15%)	0.728(∇20%)
07	十谷	0.005	0.005(∇0%)	0.005(∇0%)
08	茂倉簡易水道水源	0.011	0.011(∇0%)	0.011(\nabla 0%)

表 1 対象地点と解析結果

3. その他

・資料については、当社のホームページにおいて公表いたします。





